

## 第2回三保作業部会議事録

開催日時: 令和8年8月6日 18時～19時30分

開催場所: 三保交流センター 集会室

### 参加者

|      |    |    |
|------|----|----|
| グループ | 1  | 2  |
| 人数   | 4名 | 5名 |

- あいさつ、アイスブレイク  
事務局から、参加のお礼と前回の内容について説明があった。  
その後、第1回と同じグループに分かれてアイスブレイクを行った。
- グループワーク①  
第1回で出し合った「自分たちが住みたい地域」「地域に住む人が住みたい地域」の各アイデアを4つのテーマに分別した。
- グループワーク②  
グループワーク①で分類した4つのテーマの中で、さらに同じような内容の意見をまとめ、それぞれにタイトル付けを行った。

### まとめ

- ①つながり、支え合いのあるまち:「地域行事への補助金」「高齢者の活動支援」「挨拶や声かけがしやすい環境の醸成」「三保小学校での祭りや鑑賞会を含む子供の活動支援」「地域の交流の場の設置」「地域内での助け合い活動の推進」「相談や見守りが可能な身近な存在の確保」の7つに分類された。
- ②安心・安全のあるまち:「挨拶や声かけが手厚く、住民同士の付き合いが温かい地域づくりの推進」「防災・減災体制の充実」「子育て世代が安心して暮らせる環境の整備」の3つに分類された。
- ③暮らしを支えるサービスが充実したまち:「交通手段の充実」「下水道未整備地域の整備」「高齢者支援サービスの拡充」「学習塾やコインランドリーといった地区に少ない、便利な施設や建物の設置」「24時間営業のコンビニや移動販売、スーパーマーケットの誘致といった買い物の利便性向上」「働きやすい環境の整備」「多文化共生への対応」「道の駅のような様々な人との交流があり、多世代が活躍できる場所の創出」の8つに分類された。
- ④地域が元気になるまち:「歴史的な伝統行事の継承」「三保小学校の存続と地域活動の継続」「公園や陸上トラックの設置といった運動できる環境の整備」「集会所

や交流センターを活用した多世代が参加可能な場所づくり」「若者の定住促進と子供の声が響く街づくり」「多文化共生やコミュニティ交流拠点の整備」「自然環境の保全」の計7つに分類された。

